



山形障害者職業センターの リワーク支援のご案内

うつ病などによる休職から、円滑な職場復帰を図るために

山形障害者職業センターでは、うつ病などにより休職している社員の
職場復帰を円滑に進めるための専門的な援助（リワーク）を実施しています。
（リワークとは、「復職」の Return to Work を意味しています）

リワーク では…

職場への助言・援助

人事担当者、上司、同僚の方へ

- 再発を防止するために、職場としてどんな準備をすればいいだろう？
- 体調が悪そうなとき、どのように関わったらいいだろう？
- 無理をさせたくないが、どの程度の仕事から始めるといいだろう？
- 病気のことがよく分からないので、一緒に働く同僚が不安を感じている。

➔ 障害者職業カウンセラーが、職場での受け入れ準備に係る情報提供やご相談を行います。また、「うつ病の基礎知識」などについて、会社内で講習会等を実施することもできます。



企業との相談

センター内支援

復帰を目指すご本人の準備に…

- 体力の低下が心配。
- 自宅療養が長く続いて、生活リズムが不規則。
- 通勤に慣れたい。
- ストレスへの上手な対処方法を練習したい。
- 上手な相談の仕方、我慢しすぎずに気持ちを伝える練習をしたい。

➔ スケジュールに沿って、障害者職業センターに通所しながら、職場復帰前のウォーミングアップをします。

リハビリ出勤支援

職場とご本人へ

職場…本人や主治医は大丈夫と言っているが、どの程度回復したのか心配。
ご本人…いきなり職場に復帰して、きちんと仕事ができるか不安。

➔ 復帰予定の職場での体験出勤を行い、ご本人が徐々に環境に馴染む時間を作ると共に、回復状況を職場とご本人で確認しながら復職への具体的な準備をしていきます。



センター内支援

〈リワーク支援の流れ〉



〈リワーク支援 Q&A〉

Q どんな人が利用できますか？

A. うつ病等の精神疾患で休職中の方、及びその方の雇用事業主が利用の対象となります。職業センターに通うなどの具体的な活動は、主治医を含めた三者の同意が得られた段階から開始しますが、復職に関するご相談は随時行うことができます。

Q 期間はどのくらいですか？

A. コーディネートから職場復帰まで、概ね16週間程度を目安としています。ただし、復帰準備の進み具合により、三者と協議のもと、期間を短縮、延長することはできます。

Q 費用はかかりますか？

A. リワーク支援の利用は無料です。ただし、交通費などは支援対象者負担となります。

Q リハビリ出勤支援は必ず利用しなければなりませんか？

A. 会社に同様の制度がある場合には、リハビリ出勤支援は行いません。また支援対象者の状況等によりリハビリ出勤支援を伴わないリワーク支援も実施できます。ご相談下さい。

〈リワーク支援に係るお問い合わせ〉

山形障害者職業センター

TEL 023-624-2102 FAX 023-624-2179

住所 〒990-0021 山形市小白川町2-3-68



独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

URL <http://www.jeed.or.jp/>